

1 ローテーション校の新しい選定方法

文責：下井絵里（神戸大学）

1.1 概要

2014年度春の三者総会にて、三者センター校・準備校の選定方法を改定することが承認された。その決定に従い各研究室在籍者人数アンケート（2015.03.21時点）を元に、新しい選定方法の具体案を提出する。2016年度三者事務局校が、三者センター校・準備校をする際からの適用を予定している。

1.2 従来の三者役職校の選定方法

ローテーションに参加している大学のうち、数年ごとの持ち回りで選定する。厳密にローテーションは決まっておらず、依頼の段階で各研究室の状況を考慮し順番が変更することも十分にあり得る。（資料1参照）

1.3 新しい各役職校選定方法案

三者センター校・準備校の選定が完了した後、三者事務局校、名簿校と各パート役職校を選定する。この際の各役職校間の連絡は、後述する web ページと sansha-ctr を通じて行う。

1.3.1 三者センター校・準備校

1. これまで少人数などといった理由でローテーションに加わっていなかった研究室を対象に、夏の学校に参加する意思があるならば、ローテーションに加わってもらう。
2. 約 20 人を目処に、近隣の大学でグループを作る。
3. 従来と同様に、一つの大学に役職校の依頼を行う。
4. 依頼された大学に承諾を得た場合、その大学は役職校としての責任を負い必要に応じて同グループの協力を仰ぐ。

具体的なグループ分けは以下の通りである。

- 北海道大学
- 東北大学、山形大学
- 東京大学
- 北里大学、慶應義塾大学、埼玉工業大学、首都大学東京、筑波大学、東京工業大学、早稲田大学
- 名古屋大学
- 新潟大学
- 金沢大学、富山大学
- 京都大学、奈良女子大学、立命館大学
- 大阪大学、大阪市立大学、岡山大学、高知大学、神戸大学、立教大学
- 九州大学、沖縄科学技術大学院大学

1.3.2 三者事務局校・名簿校

三者事務局校・名簿校は少人数で担うことができるため、従来同様選定する。

1.3.3 各パート役職校

三者役職校に該当する大学が所属するグループを避けて、選定する。

1.3.4 注意点

- 特別な事情がある場合を除き、同じグループに属する大学同士が三者センター校・準備校の双方に該当してはならない。
- 三者事務局校・名簿校については、他の役職校が該当しているグループ以外に属する大学から選定するのが望ましい。
- やむおえない事情がある場合のみ、三者センター校・準備校と各パート役職校を同一のグループから選定することができる。
- 新しい選定方法によるグループ制は、三者センター校・準備校の引き継ぎと運営を円滑に行うために発案されたが、他の役職校も必要に応じ同グループの協力を仰ぐことができるとする。
- 三者事務局校は春の YONUPA-ML 一斉更新の後、次年度に適用されるグループの見直しを行い、著しく人数の減るグループが生じないように努める。

1.4 資料 1

過去の役職ローテーション

	事務局	センター	準備校	名簿校	ML・HP 管理校
1992 年度	？	？	新潟大・九大	-	-
1993 年度	東北大	筑波大	金沢大	-	-
1994 年度	東工大	東大	大阪大	-	-
1995 年度	北大	九大	京大	-	-
1996 年度	広島大	新潟大	名大	-	-
1997 年度	都立大	金沢大	筑波大	神戸大・広島大	-
1998 年度	大阪大	東北大	東大	京大	-
1999 年度	新潟大	北大	東工大・九大	名大	-
2000 年度	筑波大	都立大	広島大	金沢大	-
2001 年度	東大	阪大	東北大	大阪市立大	茨城大
2002 年度	九大	京大	名大	千葉大	神戸大
2003 年度	新潟大	筑波大	北大・東京都立大	早稲田大	広島大
2004 年度	東北大	東大	金沢大	お茶の水女子大	大阪市立大
2005 年度	名大	東工大	大阪大	茨城大	千葉大
2006 年度	神戸大	九大	京大	広島大	早稲田大
2007 年度	金沢大	北大	新潟大	筑波大	-
2008 年度	総研大	名古屋大	東大	千葉大	-
2009 年度	大阪大	金沢大	筑波・東工大	大阪市立大	-
2010 年度	北大	東北大	首都大	お茶大	-
2011 年度	神戸大	京大	九大	広島大	-
2012 年度	東工大	総研大	名古屋大	早稲田大	-
2013 年度	新潟大	東大	大阪大	大阪市立大	-
2014 年度	首都大	筑波大	金沢大	お茶大	-
2015 年度	神戸大	北大	東北大	広島	-
2016 年度	総研大	九州	京都	早稲田大	-
2017 年度	！	名古屋大	東大（駒場）・東工大	！	-
2018 年度		！	！		-

大学別役職校担当履歴

北海道	2015 セ	2010 事	2007 セ	2003 準	1999 セ	1995 事	
東北	2015 準	2010 セ	2004 事	2001 準	1998 セ	1993 事	1991 準
筑波	2014 セ	2009 準	2005 名	2003 セ	2000 事	1997 準	1993 セ
総研	2016 事	2012 セ	2008 事				
東京	2013 セ	2008 準	2004 セ	2001 事	1998 準	1994 セ	
東京工業	2012 事	2009 準	2005 セ	1999 準	1994 事		
首都(都立)	2014 事	2010 準	2003 準	2000 セ	1997 事		
新潟	2013 事	2007 準	2003 事	1999 事	1996 セ	1992 準	
金沢	2014 準	2009 セ	2007 事	2004 準	2000 名	1997 セ	1993 準
名古屋	2012 準	2008 セ	2005 事	2002 準	1999 名	1996 準	
京都	2016 準	2011 セ	2006 準	2002 セ	1998 名	1995 準	
大阪	2013 準	2009 事	2005 準	2001 セ	1998 事	1994 準	
神戸	2015 事	2011 事	2006 事	2002 M	1997 名		
広島	2015 名	2011 名	2006 名	2003 M	2000 準	1997 名	1996 事
九州	2016 セ	2011 準	2006 セ	2002 事	1999 準	1995 セ	1992 準
茨城	2005 名	2001 M					
千葉	2008 名	2005 M	2002 名				
お茶女	2014 名	2010 名	2004 名				
早稲田	2016 名	2012 名	2006 M	2003 名			
大阪市立	2013 名	2009 名	2004 M	2001 名			

セ：センター校、準：準備校、事：事務局校、名：名簿校、(M：ML・HP 管理校)

2 web ページの設立

2.1 概要

三者若手全体で把握しておくべき事項をまとめ、YONUPA-HP 上にリンクを設ける。記載する事項は以下の通り。

1. 三者・パート役職校の組織図と各役職校の仕事内容
2. 歴代の役職校（少なくとも前年度、今年度と来年度の役職校の代表者を明記する）
3. 今後の役職校を担う大学
4. ローテーション校の選定方法